



OSJ安達太良山トレイル 10K・50K

[レース開催にあたってのお願い]

安達太良山は日本百名山およびうつくしま百名山に選定されており、自然豊かで多くの希少植物や生物が住む場所であり景観も素晴らしいところです。そういった環境の中で行われるレースであることをご参加の皆さん、応援者の皆さんには事前にご認識いただき、下記のことにご留意いただきますようお願い申し上げます。

コース上の安達太良山周辺は、磐梯朝日国立公園に指定されており、利用にあたっては優れた風景を保護するとともに、登山者・大会参加者が快適に利用できるよう配慮しなければなりません。

周辺の植生を踏み荒らしたり、野生生物の生息を脅かさないよう、登山道を外れないよう十分ご注意ください。また登山道は一般登山者も利用しますので、一般登山者の通行を規制するような行為はしないよう配慮をお願いします。野生動植物の保護の観点から参加者・応援者の皆様へは入山の際に靴底の洗浄を事前にお問い合わせ致します。

例年同様、全コースストックの使用を禁止とします。そして、コースマーカーは全参加選手とさせていただきます。選手は登山道以外の場所への立入やごみの投げ捨て、草花の採取などを行った選手等を発見した場合、スタッフにゼッケンを伝えてください。対象選手に対しペナルティタイムの加算、失格をレース終了後、通達することになります。全国の模範になるトレイルレースの開催を目指しますので、レース主旨をご理解のうえご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

*** 追加(17)国立公園の特別保護地区/第1種特別地域においては走行禁止区間を設けておりますので歩行による通行をしてください。**

◆トレイルランニングのマナー(一部)◆

・坂道はハイカー、観光客、親子連れが優先

道幅の狭い坂道では、下る人が手前で立ち止まって脇に避け、上る人に道を譲る「上り優先」を心がける。

・すれ違うときは走らず、歩く

トレイルの先にハイカーを認めたら、走るのを止め、歩いて進み、歩いてすれ違う。

・トレイル以外に足を踏み入れない

動植物を傷つけたり、採取しない。動植物を保護するため、また転倒転落予防のために、登山道などのトレイル以外は走ったり歩いたりしない。

・ゴミはすべて持ち帰る

【入林に際しての遵守事項】

大会コースとして利用する際、入林届を森林管理署へ提出しております。

入林に際しての順守事項として、参加される全選手対象となりますので大会中は、下記の事項について確実に遵守されますよう、よろしくお願いいたします。

記

一般的な事項について

○入林は、自己責任が原則です。天候や現地の情報を確認し、十分な装備で入林してください。

○悪天候時には滑落、落石、倒木、崩壊等の危険性が高まるため、入林を控えてください。

○当森林管理署等職員が入林届の提示を求めることがありますので、入林の際には入林届を携行するとともに、森林管理署等職員の指示に従ってください。車両を使用して入林する場合には、入林届をダッシュボード等の見える位置に置いてください。(入林届は主催者側にて携行します)

○立入制限の標示がある区域には、立ち入らないでください。

○国有林内での火気の取り扱いには十分注意してください。たき火、タバコの投げ捨ては行わないでください。

○ごみは必ず持ち帰ってください。不法投棄には厳しい罰則が設けられています。

○林道のゲートや鍵は絶対に壊さないでください。(※器物損壊罪が適用される場合があります。)

○動植物の保護にご協力ください。

2017 年大会コース一部にて踏みつけられた植物

昨年 2017 年の大会コース一部にて、選手がハイカーを追い越す際、トレイルから外れて植物を踏みつけられていたことがわかりました。

今後のこのようなことが起きると大会開催ができなくなる場合がありますので、ルール・マナーをしっかり守っていただきますよう、お願いいたします。

